

＼マンガピットで読めます／

これも学習マンガだ！ 大人も学べるマンガ入門

第32回

マンガピットを運営する一般社団法人マンガナイトの連載です。

文豪春秋



©ドリヤス工場/文藝春秋

ジャンル：文学

『文豪春秋』

著者：ドリヤス工場

出版社：文藝春秋



企画監修：山内康裕

(マンガナイト代表・「これも
学習マンガだ！」事務局長)

構成：鈴木史恵(マンガナイト)

探偵小説の大家・江戸川乱歩が終の棲家とした邸宅「旧江戸川乱歩邸」(豊島区西池袋)が、長期改修工事を終え、二〇二五年五月にリニューアルオープンしました。この施設では、豊島区の指定有形文化財となっている「土蔵」の外観や、貴重な原稿や草稿、蔵書などのほか、乱歩の生活や人柄が垣間見える数々の資料を見学することができます。

乱歩は生涯で四十六回も引っ越しをしたそうですが、著名な文士や芸術家には、こうした一風変わったエピソードを持つ人が少なくありません。『文豪春秋』(ドリヤス工場)は、乱歩も含めた、そんな文豪たちの型破りな逸話を集めたマンガです。文藝春秋の創業者・菊池寛(の肖像画や胸像)が、同社の若き女性オタク社員にレクチャーするという形式で、大作家の意外な一面を紹介していきます。語られる内容の興味深さはもとより、きつと誰もが親しみを覚える画風や演出と、今時のオタク女子という聞

き手のキャラクターのミスマッチが生む笑いも魅力です。

特定の作家を掘り下げる回のほか、あるテーマのもとに複数作家のネタをまとめた回も。文豪たちが愛した飲食店をピックアップした回では、乱歩が最良にしていた和菓子店「池袋三原堂」が登場します。また、いわゆる痴情のもつれにまつわる逸話が数多く紹介されていることも印象的です。文学にあまり馴染みのない人も、ワイドショーを眺めるような感覚で、文豪たちを身近に感じられるでしょう。

ちなみに「旧江戸川乱歩邸」では、藤子不二雄(A)さんが手がけた『怪人二十面相』のコミカライズ作品も展示されています。豊島区ゆかりの文豪とトキワ荘に住んだマンガ家の、貴重なコラボといえそうです。そんなところから、文学とマンガ、地域と文化の接点を探してみるのも楽しいかもしれません。



マンガピット!

Manga Edutainment

Supported by 日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

「これも学習マンガだ!〜世界発見プロジェクト〜」に選出された作品を中心に学びにつながるマンガや学習マンガを楽しめる読書空間です。

「トキワ荘の時代のマンガ100選」とあわせ、約350作品をそろえました。かつてトキワ荘のあったエリアで、ゆっくりとマンガを楽しんでみませんか?



これも学習マンガだ!
Manga Edutainment

Supported by 日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

